

道満塚 (どうまんづか)

所在地 宮城県加美郡加美町下新田字原田 大祥寺

指 定 加美町指定史跡 昭和 53 年 3 月 31 日

概 要

天正 16 年（1588）2 月の大崎合戦の時に、大崎家臣の下新田城の武将内出道満は、寒さに耐えかねて宇岐須神社に火をつけた伊達軍の暴挙に憤り、敵陣に切り入り、壮烈な戦死を遂げました。

道満の墓は大祥寺墓地に続く西南、三本本街道に面したところ、道満の後裔の所有地にありましたが、昭和 38 年 12 月に大祥寺へ移しました。その際に由縁碑も建てました。

